SURE 静岡大学学術リポジトリ
Shizuoka University REpository

Zeusモデルの提唱 (実習の進捗発表)

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2020-05-13 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 尾辻, 朝陽, 久保田, 春輝, 鈴木, 康生, 舩山, 泰浩 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10297/00027427

Zeus モデルの提唱

尾辻朝陽(情報社会学科)，久保田春輝（情報科学科），鈴木康生（情報科学科），舩山泰浩（情報社会学科）

スマートフォンが登場し，スマート社会になってから 10 年が経とうとしている今，5G や VR といった新技術の台頭により，現在の社会は更なる変革を迎えようとしている．そこで我々は，スマート社会に変わる新しい社会を “Zeus (全能) モデル” ，端末を “Zeus デバイス” と名付け，それらの 20 年後を予測する．私たちは Zeus モデルの鍵となる要素は 6G，IoT，XR，Cloud であると考えた．次世代通信技術 6G によるインストールの不要化（李ら，2019), IoT による ”あらゆる物・サービス” へのアクセス，XR による現実空間と仮想空間の融合と物理的作業空間の上限開放，そしてこれらの機能全てを利用可能にするのが Zeus デバイス（眼鏡又はコンタクト型）である．Cloud は各機能と Zeus デバイス間の中枢となる．これらの要素で構成される Zeus モデルに於いて，スマホを超える“なんでもできる”が実現すると予測する．

(学習マネジメント,担当教員：宮崎真)